

たかおか

特集

生産性向上・販路開拓で
売上UPを目指す！補助金活用術

経営相談 税務・労務Q&A

税務●医療費をクレジットカードで支払った場合の
医療費控除の時期について

労務●時間外労働の労使協定締結について

談話室●動脈硬化を知る検査

フレッシュさん登場

杉本 茉衣子さん

【栃富山県農協共済福祉事業団雨晴温泉磯はなび】

メンバーズニュース

●ティア ●オデッセイ英会話



次回公募
間もなく開始
予定

生産性向上・販路開拓で 売上UPを目指す！補助金活用術

1月30日に令和元年度補正予算が成立しました。予算には事業者の経営力向上支援に向けた各種補助金・支援施策が盛り込まれており、中小企業庁は現在、「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業（通称）ものづくり補助金」の公募について事前予告しています。

2012年から開始された「ものづくり補助金」と2013年から開始された「持続化補助金」を活用して、高岡商工会議所でもこれまでに多くの新事業・販路開拓について支援してきました。

今回は、当補助金の活用事例や概要、当所の支援実績について紹介します。

活用事例

ものづくり・商業・サービス経営力向上 支援補助金（ものづくり補助金）

事業名 「伝統的細工蒲鉾からキャラクター蒲鉾へ」ヒット商品を生み出す新技術の導入

（平成29年度補正）公募期間：2018年2月28日～4月27日

交付決定6月29日

（株）富山ねるものコーポレーション（製造小売業）

富山の細工蒲鉾の製造工程は、職人の手仕事に頼るところが大きいです。市場ニーズに合った多種多様なデザインの商品を作り出すことが難しい点、包

装工程における機械設備・包装形状の性能が低い点、受注生産で大量に在庫を持つことができない点の3点が課題となっています。これらの課題を解決するために、真空包装機及び凍結機を導入し、品質向上・生産効率化を図りました。また、富山県特有の食文化である細工蒲鉾の伝統的技法に革新性を持たせるため、現代の消費者ニーズに合わせた新しい細工蒲鉾を生み出すシステムを構築し、新規販路開拓に取り組みました。

福を届ける小さな細工蒲鉾「こぶく鯛」（写真）を開発し、現在ブライダル向けの新製品を開発中です。新たな客層を呼び込む販路開拓を継続しています。



活用事例

小規模事業者持続化補助金

事業名 高岡銅器400年の底力が生んだ铸件による洋食皿の販路開拓

（平成29年度補正）公募期間：2018年3月9日～5月18日

交付決定7月19日

（有）北辰工業所（非鉄金属製造業）

伝統産業である高岡銅器は、バブル崩壊から市場規模は縮小していますが、新たな技術やデザイン性を訴求す



アルミプレート
（FUKITO-SERIES Made in TAKAOKA）

ることで売上の維持・拡大を図っている状況です。従来の美術工芸や仏具を取り扱う下請铸件メーカーからの脱却のため、自社ブランドとして、ホテルやレストラン専用のプロ食器ブランド「FUKITO-SERIES Made in TAKAOKA」を立ち上げました。長年培ってきた高岡銅器の铸件技術をフルに活用している当ブランドは、全てアルミ素材で作られており、軽くて熱伝導率が良く、割れないため経済的という、ガラスや陶器等の他の素材にはない長所を持っています。当ブランドの直販体制構築のため、東京の常設展示会及びビジネスフェアへの出展を行いました。展示会では、バイヤーから、当ブランドについての意見やアドバイスをもらい、今後の事業の進め方について考えることができました。

本補助事業後には自社HP（<http://www.fukito-style.com>）で当ブランドを紹介した動画を公開しています。日本語版だけでなく、英語版を作成することで外国人へのPRも行っています。

各種補助金情報を随時発信中

支援実績として、ものづくり補助金と持続化補助金の2つの例を取り上げましたが、その他にも県や市の補助金、当所の産業文化奨励事業など、様々な補助金制度があります。「使えたかもしれない」と後悔するのではなく、「使えるものがないか」と常に情報収集することが重要です。高岡商工会議所では、HP（随時）、経営支援情報メールマガジン（第2・4木曜配信、補助金公募開始等のお知らせは随時）、FAX情報（毎月15日配信）、会報、DMなど様々な媒体でお知らせしています。「こういった補助金・助成金はある？」といったお問い合わせでも構いません。お気軽にご連絡ください。

「新製品・サービス開発」、「販路開拓」、

補助金を活用して、新たな取り組みに
挑戦してみませんか？

「働き方改革等に関連したITシステムの導入」を支援します！

下記の補助金に関して、例年3～5月に公募が開始され、おおむね1か月程で公募が締め切られます。採択結果はその1か月半～2か月後が目安となります。さらなる経営発展のためにも、自社の経営分析や経営計画の策定などを事前に進めていくことをお勧めします。

高岡商工会議所では、下記に関連する補助金の申請にあたり、申請方法や内容のアドバイス、書類内容のブラッシュアップ等の総合的な支援を行っています。活用を検討されている方は、ぜひご相談ください。

①ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業（通称：ものづくり補助金）

（一般型）

補助額：上限 **1,000万円** 補助率：**1/2**（中小）または **2/3**（小規模）

概要：中小企業が行う、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善に必要な設備投資等を支援（グローバル展開型）（新）

補助額：上限 **3,000万円** 補助率：**1/2**（中小）または **2/3**（小規模）

概要：海外事業（海外拠点での活動含む）の拡大・強化等を目的とした設備投資等の場合、補助上限額を引上げ以下の要件を満たす事業計画（3～5年）を策定・実施する中小企業なら、どなたでもご応募いただけます。

①付加価値額 **+3%** 以上/年

②給与支給総額 **+1.5%** 以上/年

③事業場内最低賃金 地域別最低賃金（848円） **+30円**

※中小企業庁が発表した事前予告の内容です。公募の際、内容が変更になることがあります。

②小規模事業者持続発展支援事業（通称：持続化補助金）

補助額：上限 **50万円** 補助率：**2/3**

概要：小規模事業者が経営計画を作成して行う販路開拓の取組（広告宣伝、店舗改装、展示会への出展、HP開設等）を支援

③サービス等生産性向上IT導入支援事業（通称：IT導入補助金）

補助額：**40～450万円** 補助率：**1/2**

概要：中小企業が行う、バックオフィス業務の効率化や新たな顧客獲得の付加価値向上に資するITツールの導入を支援

※②・③は、昨年実施の内容をもとに記載しています。補助額や対象となる内容は変更となる可能性があります。

【各種補助金に関するお問合せ先】高岡商工会議所 中小企業相談所 TEL 23-5000

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ 雇用調整助成金の特例を実施します

雇用調整助成金とは、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、労働者に対して一時的に休業、教育訓練又は出向を行い、労働者の雇用の維持を図った場合に、休業手当、賃金等の一部を助成するものです。

<特例措置の対象>

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業主（観光客減少の影響を受ける観光関連産業や、部品の調達・供給等の停滞の影響を受ける製造業など広く対象となります。）

<特例措置の内容>

休業等の初日が、令和2年1月24日から令和2年7月23日までの場合に適用します。

※詳細は厚生労働省 HP (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html) をご確認ください。



【お問合せ先】富山労働局 職業対策課 助成金センター TEL 076-432-9162

P H O T O

L I B R A R Y



2.12 ~ 28

観光交流常任委員会など 5常任委員会を開催

令和2年度事業計画案と収支予算案について協議する

当所5常任委員会が開催され、令和2年度の事業計画案と予算案について協議した。事業計画案では引き続き「地域振興プラン」の推進を重点事業に位置付けており、委員からは、御旅屋セリオ支援事業など中心市街地活性化について多数の意見が上がった他、今後の委員会活動についても議論された。これらの意見は取りまとめられ、3月24日に開催予定の議員総会の審議により最終決定される。



1.29

EPA等活用促進セミナーを開催

海外展開に必要な制度概要や手続きを学ぶ

日米貿易協定や原産地証明に関する制度について学ぶセミナーを高岡商工ビルで開催し、17社25名が参加した。セミナーでは農林水産品や工業品の米国向け輸出における特惠関税の活用法や、T P P 11や日 E U ・ E P A (経済連携協定)の原産地規則概要の説明があり、参加者らはワークショップを通じて原産地証明に必要な手続きや保存書類などについて学んだ。本セミナーはジェトロ富山、高岡市と共催で行った。



2.19

IoT導入支援セミナーを開催

IoTのイメージを掴み活用方法を学ぶ

IoTの基礎知識を実践的に学ぶセミナーを高岡商工ビルで開催し、24社26名が参加した。講師のN T T ラーニングシステムズ(株) 福岡 康弘氏から業種別のIoT活用事例や導入手順について説明があり、参加者らはデモ機の体験やワークショップなどを通じて、以前よりも簡単かつ低予算でIoTが利用できるようになったことを体感し、自社での活用を具体的に検討する機会とした。本セミナーは、総務省北陸総合通信局と共催で行った。



2.17

経営安定セミナーを開催

「どんぶり勘定」で経営基盤の強化を図る

「売上があるが毎月の資金繰りが窮屈」といった悩みを抱えている経営者や経理担当者を対象に「会社にお金が残る『どんぶり勘定式』経営のすすめ！」と題したセミナーを高岡商工ビルで開催し、36社37名が参加した。講師の(株)神田どんぶり勘定事務所 神田 知宜氏から先々の資金繰り予測が簡単にできる「どんぶり大福帳」の紹介があり、参加者らはシンプルで分かりやすい手法で会社のお金の流れを掴み、利益体質経営を実現する手法を学んだ。

Pickup!



店主や従業員が持つ専門的な知識や技術などプロならではの情報を教える少人数制講座「たかおかまちゼミ」を高岡市内で開催し、全43講座が行われた。株式会社ル・ソレイユ(本丸町)の「大人のためのプログラミング教室」では、普段指導を受けている児童が先生となり、大人にプログラミングの面白さを体感してもらう講座を企画。参加者らは、ロボットを目的地まで動かす方法の指南を受けながらプログラミングのエッセンスを学んだ。

第9回たかおかまちゼミを開催

お店・会社の魅力を伝えることでファンづくりを目指す



富山県西部産業開発協議会が視察会を開催

北陸地方他県の産業観光や取組みを学ぶ

当所事務局の富山県西部産業開発協議会が視察会を開催し、14名が参加した。伝統工芸でありながら海外展開に成功している福井県越前市の創業70年「(株)龍泉刃物」の他、昨年4月、石川県野々市市にオープンした公共棟と民間棟からなる複合施設「にぎわいの里 のいちかみーノ」をそれぞれ見学し説明を受けた。市の特産品の販売や観光PRの拠点となる民間棟では野々市市の魅力を発信する新たな試みを学んだ。



工業部会がオープンセミナーを開催

5G通信の導入や利活用について学ぶ

当所工業部会は、現在実用化に向けて行政や各企業・業界が開発に取り組んでいる話題の「5G」導入について学ぶオープンセミナーを高岡商工ビルで開催し、33社43名が参加した。講師の(株)NTTドコモ 本高 祥一氏から最新の5Gの動向や利用の可能性について解説があり、参加者らは5G通信の導入方法や「高速・大容量」「低遅延」「多数端末との接続」という5Gの特徴を活かした各分野での活用事例を学んだ。

P H O T O

L I B R A R Y